



The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010

**12**  
2013  
DECEMBER

12月10日発行  
第4巻 第6号 通巻37号

**Bulletin**  
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 詩編24編3～4節

どのような人が、主の山に上り聖所に立つことができるのか。  
それは、潔白な手と清い心をもつ人。むなしいものに魂を  
奪われることなく欺くものによって誓うことをしない人。

クラブ会長主題：何事にもチャレンジを!! クラブ会長：竹園 憲二

国際会長主題："Go Ye Into All The World" "全ての世界に出て行こう"

国際会長：Poul V.Thomsen(デンマーク)

アジアエリア会長主題："Start Future Now" "未来を始めよう、今すぐに" アジア会長：岡野 泰和

西日本区理事主題："Attend club meetings with a clear motive to make the most of them."

"志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。" 西日本区理事：高瀬 稔彦

京都部部長主題："Let us join hands!" "さあ!手を取り合ってワイズの輪を広げましょう!" 京都部部長：桂 厚子



## 「わがクラブに思うこと」

佐古田 正美

これまで、どちらかというと「例会(のみ)重視派」で、他のクラブとの接触をほとんど持ってこなかった私でしたが、今期、交流事業担当の三役となったことで、出来るだけ多くの他クラブとの交流を深めてみよう、私なりにこの半年間頑張ったつもりです。(中にはマニラで行われたアジア大会に、早々の参加表明と登録まで済ましておきながら、直前になって相手の母親に奇跡的に日本へのビザが発給されて、突然の来日を果たすことになってしまい、特に河村ワイズには大迷惑を掛けてしまう、という事態もありましたが…)

結局、今期参加できたのは名古屋での西日本区大会、神戸での六甲部会、広島での西中国部会、トップスクラブの例会参加程度で終わってしまいましたが、それでも多少は「他クラブの空気を肌で感じる」ことができたのでは、と自負しています。

一番感じたのは、押しなべて皆さん「質素で生真面目」なことで、私より遥かに人生経験を積まれた方々が、今もなお、少年少女の純真な気持ちを持ち続けたまま、Y'sの活動に励んでおられる、この一点に尽きました。また、当然のこととは言え、各委員会がそれぞれの任務を見事に果たして、十分に機能していることにも驚かされました。私のように冗談とギャグだけを身にまとってきた軽く薄っぺらな人間には、これら諸先輩との懇談だけでも大いに刺激的で、今さらながらに人生勉強のやり直しをさせていただいている思いです。

そんな思いを持って、先日、うちの例会に出席しました。

そこにはいつもの、うちのメンバーの笑顔があり、うちの会話がありました。正直、そこには畏まった雰囲気は微塵もありません。各委員会からの諸報告も、まだまだ十分な内容とは言えません。

でも、まさしくこれぞ我が家だなと思いました。このメンバーといつまでも、仲よく、楽しく、にぎやかにやっていきたいなど心底、思いました。「スマートでカッコいい」クラブになるには、まだ相当の時間が掛かるかもしれませんが、ぼちぼちやっていきましょうね。

## 春日野園保育祭り

平成25年11月2日

今期からファンド事業となった「春日野園保育祭り」に屋台を出店し、から揚げと肉まんを約各200食販売しました。食材も含め河村Yにおんぶにだっこ屋台ですが、出席者の「笑顔は0円」販売で(ホンマかいな??)早々から揚げは完売、肉まんも時間通り完売しました。

園の方から、綿菓子の屋台もと要望があったようですが、綿菓子屋のおっちゃん(S氏)が所要の為できませんでした。(笑)今回は品数が少なかったため、少人数で十分間に合いましたが、クラブ事業ですのもっと大勢で参加しもっと盛り上げられればと思います。

参加者:石飛・河村・岸田・澤井・竹園・谷口・西村・西村メネ.コメPS:今年もクッキーズ可愛かったなー。保育士のKARAも恥ずかしげで、可愛かったなー。来年も行くぞー!!!おう!!!!

井上 晴雄



## ワイズデー「バリアフリーコンサート」

平成25年11月4日

京都テルサでワイズメンズクラブ京都部主催のバリアフリーコンサートが開催されました。

ワイズメンズクラブの活動を広くしていただくとともに、障がい者の方でもゆっくりと音楽を楽しんでいただくための企画です。当日は500名を超える入場者で盛況な会でした。

私は、午前・午後ともにYMCAの国際協力募金のお手伝いに行っていましたので、最後の長谷川きよしさんのステージに飛び込んで、なんとか飛び込んで参加できました。

実は、私は演奏された「長谷川きよし」さんがどのような方かをまったく知らずに聴いていました。情感のこもったギターの音色とカッコいい歌声を楽しんでいたのですが、最後に退場される時になって付き添いの方がでてこられ、初めてこの方が全盲の方と気づきビックリ。人間の情熱ってすごいなあと感じたコンサートでした。ご準備いただいた桂部長を始めとする京都部役員、また各クラブの皆さま有難うございました。

宇佐美 賢一

京 都 市 報 2013年(平成25年)11月5日 火 曜 日

「京都バリアフリー」京都市南区の京都テルサで開かれ、障害のあるミュージシャンや慈善活動に取り組む歌手らが清らかな音色を届けた。

YMCAの支援事業などを行っているワイズメンズクラブ国際協会西日本区京都部が、活動を知ってもらおうと企画した。司会はラジオパーソナリティーの佐藤弘樹さんが務めた。舞台では、2歳で失明したシンガー・ソングライターの長谷川きよしさんがギターを弾きながら、代表曲「別れのサンバ」などを熱唱。手足に障害のあるシンセサイザー奏者田早紀のアーティスト名で活動した音楽家、師久米小百合さんも出演し、来場者600人が聞き入った。(大西幹子)

障害ある音楽家ら熱演  
聴いて600人音色聞き入る



## 京都キャピタルクラブメネット例会

平成25年11月5日

11月5日キャピタルクラブの11月第一例会はメネット例会だった。我がZEROクラブにはメネット会が無く、会員にはメネットの活動自体、馴染みが薄いかもかもしれないが、ワイズメンズクラブにはメネット事業なるものが存在し、京都部にはメネット主査、西日本区にはメネット主任も存在し、他の事業主査・事業主任共々、ワイズの部や区の事業を支えていただいている。メネットとはご承知のように、メンが居て初めて存在するワイズの仲間であり、かつワイズの活動を支えるメンバーに順ずるワイズ独特の存在である。

ところがワイズに入会する折、オリエンテーションにてその点は説明されているにもかかわらず、メネット活動に対して十分な理解をもって入会しておられるメンバーは少ないように思う。古いメンバーでもメネット活動にあまり関心が無かったり、区や部から流されているメネット情報もメン自身スルーしてしまっていて、メネットに伝わることさえなかなか難しいのが現実だ。

今回のメネット例会の情報も事前に流れているはずだが、我がクラブの場合メネット会も無いので、情報があってもメンもメネットも感心もてないのが現実だと思うし、又関心があってもどうやって参加するのか誰と参加するのか等、どこに連絡するのかさえメンにもわかっていないと思われる。

私事で恐縮だが、来期、西日本区メネット事業主任をおおせつかっている。非力な私が職責を全うするためには、我がZEROクラブのメン・メネット共に助けていただかねばならない。そこでメネット活動についてご理解ご協力いただける体制を是非クラブで作っていただきたいと願っている。メンが関心を

持っていただき、その第一歩としてメネットさんが仲良く交流していただくこと、どなたかがその音頭取りをしていただくことをお願いしたい。近いところではクリスマス例会に一人でも多くのメネットに参加していただきたいと願っている。

話を戻すと、今期キャピタルクラブは京都部メネット事業主査として柳メネットを輩出しておられることもあり、高瀬西日本区理事・谷本メネット事業主任・桂京都部部长をお招きになり盛大にメネット例会を開催された。他クラブからも会長や多くのメネットが参加されていた。(参加メネットはやはりメネット会のあるクラブのメネットではあったが。)

キャピタルクラブの11月第一通常例会として開会、例会運営がなされた後、食事歓談をはさんでバトンが金原メネット会長(キャピタルにはメネット会がありその会長)に渡され、メネットソング(これも聞いたこと有りますか?!)斉唱に始まるメネット例会が始まった。

ゲストにスーパーキッズ・オーケストラから弦楽カルテットを迎え、素敵な演奏を聞かせていただいた。中高生の4人が奏でる楽曲は伸びやかで張りがあり心和む演奏だった。

和やかにメネット例会は無事終了し、素敵な時間を過ごさせていただいた。全てメネットの企画・運営で素晴らしい例会を実現されていて頭が下がった。こうした例会開催が多くのクラブで実現していくことを願わずには入れない。

仲良く楽しくメン・メネット共に活動できるワイズを大いに楽しみましょう!

西日本区次期メネット事業主任 西村 寛子

## 11月第1例会「SOLDアワー」

平成25年11月14日

11月第1例会のゲストスピーカーにはSORD加賀俊裕、山口記世、香取久之様が来て下さりお話しして下さいました。

SORDとは希少難病支援のNPO法人で、私自身、希少難病の言葉は耳にしたことはありましたが具体的にどんな病気の事なのかなどは認識が無くまして公的支援を受けられていない希少難病の方がいらしゃることなど知る由もなく…とても衝撃的なお話でした。

SORDの方はまず今の希少難病方の現実を沢山の方に知って頂きたいとのこと。

私を含めZEROクラブでも何か役に立てる事があれば積極的に活動に協力して行ければと思いました。

また、加藤主事の食前の挨拶、改めて食事を頂けることへの感謝を感じました。

谷口 みゆき



## オータムフェスタ

平成25年11月23日

素晴らしい秋空の下、今年のオータムフェスタは京都部の桂部長の挨拶から始まり、その後ステージ上では村上浩子さん、晴香さん親子による「絵本音楽会」が催され、晴香さんの透き通る声が山々の紅葉とリンクして幻想的な雰囲気の中でスタートしました。

我がZEROクラブは、今やリトリートセンター内で圧倒的な存在感を醸し出しているメンバー手作りの石窯の前に陣取り...(私自身は今年キャピタルクラブが寄贈されたコテージ風のトイレの存在感に驚かされましたが...)

これも他クラブの追随を許さない人気ダントツNo1のピザを提供。今年は河村Y'sのアイデアで具材にエビをプラスし、チーズも例年より増量とこれでもか!!のバージョンアップ。結果、開始1時間で完売。ピザを食せなかった参加者のため息が、より一層木々の葉を紅く染めていました。

石飛 智憲



この度は、京都YMCAリトリートセンター主催オータムフェスタのご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

お陰様をもちまして、ステージ出演者、4団体からの出店と、ワイズメンズクラブからの食べ物、飲み物の22屋台など、多くの団体からご協力いただき、充実した内容のフェスタとすることができ、来場された方々に大変喜んでいただくことができました。また、東日本大震災復興支援を目的としたチャリティーバザーに関しても、25,110円の売り上げとなりましたことを報告し、感謝申し上げます。

来場者数は、大人242名、お子様47名、合わせて289名

となりました、心より感謝申し上げます。

春、秋のフェスタは、リトリートセンターを支える事業として開催してまいり、このオータムフェスタにおいては今回で13回目となりました。

今後とも京都YMCAリトリートセンターの活動にご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます、お礼の言葉といたします。

京都YMCA総主事 神崎 清一  
オータムフェスタ実行委員長 近藤 勉  
リトリートセンター所長 久保田 展史

## 11月第2例会「メンバースピーチ」

平成25年11月28日

今日は久しぶりのメンバースピーチデーでした。

ZEROクラブに入会されてまだ間もない!?石倉ワイズと、かたやワイズ歴〇年のベテラン西村ワイズのスピーチでした。

石倉ワイズは入会されてから現在までに感じられた事についてお話をされました。

ZEROクラブの奉仕精神に共感されたこと、そして自身のお仕事で追及されている顧客至上主義、アフターサービスについて熱く語られました。私自身も同じ業界にいる事もあり、共感することも多くありました。これからは益々モノやサービスを売る事ではなく、買っていただいた後のアフターサービスにいかにか重きを置くことが大切だと思います。

西村ワイズもまたこれまでのワイズとの関わりについてお話されました。お子様をお腹に抱えながらも、積極的に例会や事業に

参加されてた事をお聞きし、ただただ頭が下がるばかりでした。その後も責任ある役を積極的にこなされ、自分はまだまだ何もできていないことを思い知りました...

また、人間は思えば叶う、望めば実現するということを実感された出来事についてもお話されましたが、私自身も大変共感しました。人間には不思議な力があって、必死に何かを求める人、努力する人には何らかの助けが得られるのだと思います。

ワイズ歴は対照的なお二人のスピーチでしたが、ワイズ精神とご自身の経験や思いをリンクさせ、とてもいいお話を聞かせていただきました。

また、お二方とも非常にお話が上手でただただ羨ましくも思いました。

波多野 守一

### 1 クリスマス献金受付中

クリスマス献金へのご協力よろしくお願ひ致します。  
キャンペーン期間は12月1日～1月31日となります。

### 2 市民クリスマス

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達で是非ご参加ください。

#### ■クリスマス礼拝・キャロリング

日時 12月20日(金)

礼拝・キャロリング 午後7時～8時30分頃解散予定  
礼拝・奨励 入 治彦 牧師(日本キリスト教団 京都教会)  
場所 三条本館および三条寺町界隈・新京極周辺でキャロリング

#### ■ロビーコンサート

12月16日(月)～20日(金)

場所 京都YMCA三条本館1階 午後6時30分～

### 3 京都YMCAチャリティコンサート

日時:1月25日(土)

午後6時30分開演(午後6時開場)

会場: 府民ホール アルティ

入場料: 2,500円(当日3,000円)

チケットは各ワイズメンズクラブ・三条本館・府民ホールアルティ窓口にて発売致します。



ちゃんとして

## 母ちゃん!

絵・文 タカクラミエ



## アトピー除去食の日々

長男ミエゾウのアトピーは軽い方だったものの、「がゆい」のは想像以上につらいもの。外出時に与えた粉ミルクに反応したのが最初だったが、そのうち母乳でも反応し始めた。私が卵と牛乳を除去したら、湿疹は随分とやわらいた。が、なまなほしない。卵や牛乳がダメな場合、その

の親の鶏や牛の肉も危ないという聞き、両方やめた。カフエインのアレルギーだったという友人がいたことを思い出して、1日1粒くらい飲んでいたら、1ヒューもやめた。そして、久しぶりにすっきりと湿疹が消えたのだ。犯人はこいつか! っ!!と思ったが、その頃はミエゾウも9カ月になって

おり、除去食で治ったのか成長による自然治癒か、本当のところはわからない。「あれもこれも食へられんと、除去するものが増えるに従って絶望的な気持ちになつたが、くよくよしてもしなくても状況は変わらない。こんなに我慢してエライ。エライ過ぎるワタシ」と自分を褒めちぎりながら、なんとかやり過ごした3カ月だった。(ライター)

毎日新聞より転載



## HAPPY BIRTHDAY!

12月29日 宮越 寛・岸田 靖司・山田 維久仁



## HAPPY ANNIVERSARY!

12月 3日 石飛智恵&結香  
12月12日 堂脇武&めぐみ

## 〈強調月間〉12月 EMC-M

MCのMはMembership。会議や奉仕の中にも「親睦」を大切にし、メンバーひとりひとりが成長できるクラブの風土を育てていぎましょう! 為国光俊EMC事業主任

### ■12月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	19/22名	メンバー	15/22名
メネット	0名	メネット	0名
コメット	0名	コメット	0名
ゲスト	7名	ゲスト	0名
月間出席者数	20名/22名	月間出席率	90.9%

### ■TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

### ■ニコニコ

11月	16,000円
累計	60,000円

### ■ファンド

11月	30,000円
累計	167,092円

会長 竹園憲二

副会長 河村栄二  
岸田靖司

書記 高倉英理

書記 佐古田正美

会計 西村寛子

